

MINI のエキサイトメントは新たな次元へ： MINI Rocketman Concept



アーバン・モビリティにおける革新的なコンセプトを創造することにより、MINI ブランドは現在に至る成長を遂げてきました。50 年以上前のブランド設立当初から今日まで、常に新たな発想を展開し、私たちの道のりがさらに厳しさを増す中でも、そのエキサイトメントな走行性能がさらに大きなものになるようにしてきたのです。この成功が創造性豊かな空間の活用を支え続け、その理念はスタディ・モデルである MINI Rocketman Concept の登場により新たな領域に入りました。このスタディ・モデルは、2011 年 3 月 3～13 日に開催されるジュネーブ・モーターショーにおいて、世界初公開されます。ボディ寸法はかつてのクラシック Mini に遡る一方、その中には自動車設計の未来へ向かうテクノロジーが込められています。全長約 3m、3 ドア、3+1 シーターの MINI Rocketman Concept は、MINI ブランドの中核的な価値を凝縮したことにより、将来の大都市圏における機動的なライフスタイルの基盤をなす要求事項に応えるものとなっています。工夫に富む機能性、乗る人の笑顔を誘う俊敏な走り、比類のない効率性、極めて魅力的なデザインが一体となり、かつてない魅力、革新性、典型的な MINI の特長を備えた、プレミアム・セグメント向けのサブコンパクト・コンセプト・カーが誕生しました。

伝統に対する深い理解と革新的技術を生み出す能力の両方を示しながら、MINI のデザイン・チームは、路上に占める面積を極めて小さく抑えながらも、信じられないほどの広々とした室内空間を実現するというビジョンを展開しました。それゆえに MINI Rocketman Concept は、MINI ブランドの伝統的な特長を、革新的な車両コンセプトの中に受け継いでいるのです。MINI ならではのデザイン的な特徴を斬新に解釈しなおし、最先端の設計技術および製造技術を取り入れることにより、ボディとインテリアのデザインにおいて独特なソリューションを生み出しました。

このスタディ・モデルの画期的なキャラクターは、体系的に取り入れられている軽量構造や、わくわくするような走りの楽しさと極めて多彩な実用性を実現するために装備されている MINI 生粋のインテリアに、はっきりと表れています。カーボン製スペースフレーム構造が採用されており、車両のフロントエンド、ドア周り、インテリア内に、その卓越した表面構造を見ることができます。このカーボン製スペースフレーム構造が、重量を最小限に抑えた車両構造の基盤となっています。MINI Rocketman Concept は、優れた効率性を実現するための理想的なプラットフォームを提供します。この目標を達成するため、このスタディ・モデルでは、さらに軽快で俊敏な走りを可能にするとともに、平均燃料消費量を 100km 走行あたりわずか 3 リッターに抑えた駆動システムを搭載しています。

MINI Rocketman Concept のドアにはダブル・ヒンジ式ジョイントが採用されており、シルと一体化しているので大きく開き、乗り降りがとても楽にできます。MINI の伝統的なスタイルのフォルムの軽量シートは、ポジションをさまざまに調節することができます。これにより、最高の駆けぬける歓びを 2 人で楽しむことも、3 人が快適に過ごせる空間に整えることも、4 シートの空間を効率的に分割して活用することも可能になっています。

ラゲージ・コンパートメントの容量は、必要に応じてフレキシブルに調節することができます。テールゲートは上下 2 分割式の設計で、ルーフにつながっている上側は非常に高い位置まで大きく開き、下側は引出しのようにボディの外側へ向けて伸ばすことができます。

MINI Rocketman Concept には、現在のターゲット・グループのさまざまな要求を満たすための機能や操作コンセプトが装備されています。こうしたターゲット・グループがモビリティに求めているものは、わくわくするような走りの楽しさ、多彩な用途に活用できる実用性、車外での生活とさまざまな形でコネクต์できる可能性なのです。車載セントラル・コントロール・ユニットは取り外すことができますので、たとえばドライブに出発する前に自宅のコンピューターと接続して、ナビゲーション・システムに組み込まれている目的地までのルートや音楽データの再生リストを更新したり、携帯端末との接続の設定を変更したりすることができます。

ボディ・デザイン: MINI に典型的なデザイン表現を凝縮。

MINI Rocketman Concept のボディでは、MINI ブランドの伝統的な特徴が、斬新な解釈によって表現されています。革新的な構造技術により、4 個のタイヤの限りなく車両の四隅に配し、室内に広い空間を作り出すというクラシック Mini の設計理念を用いて、21 世紀のアーバン・モビリティの課題に挑戦することが可能となりました。MINI Rocketman Concept の全長は 3.419m、1959 年に登場した初代クラシック Mini と比較して、前後にわずか数センチ伸びただけの数値です。全幅はドア・ミラーを含めて 1.907m、全高は 1.398m です。そのプロポーションには、クラシック Mini と現在の MINI モデルの素晴らしい調和が見られます。誰からも愛される MINI ブランド特有の存在感あふれる外観が、ひと目で MINI とわかるルックスを保ちつつ、新たな車両セグメントのためのコンセプトと共に、新しいボディ・サイズの中に凝縮されています。

このスタディ・モデルに採用されている、MINI のキャラクターを表現するデザインの解釈からは、パワフルでダイナミックなオーラも発散されています。引き締まったサーフェイス、大型ホイール、直線的なベースフォルムが、MINI Rocketman Concept の素晴らしいルックスを形成しています。その紛れもないプロポーションに加え、随所に施された独特な特徴によって、ひと目で MINI とわかるデザインを実現しています。フロント・エンドは、大型の丸型ヘッドライトとクローム・ラジエーター・グリルで形成されています。ヘッドライトの外観は MINI ならではのデザインですが、内部構造はこのスタディ・モデル専用さらに開発されています。ハイビーム照射を行う中央の LED ユニットの、ロービームとして機能する独特なライト・リングが囲んでいます。ヘッドライト・ユニットに内蔵されているターン・インジケーターは、現行の量産型 MINI モデルと同じ機能を備えています。

ヘッドライトの寸法は現行の MINI モデルと同様ですが、比較的小さく設計されているこのスタディ・モデルの前面に取り付けられると、とても大きな印象を与えます。このヘッドライトは、MINI のデザインが備えている傑出した特長として、ブランドの中核的な価値観を象徴するものです。このスタディ・モデルによって表現されている新しい車両コンセプトには、こうした価値観がしっかりと取り入れられています。

ヘッドライト、フロント・エプロン、ラジエーター・グリルの周りには、塗装仕上げの部分、クローム仕上げの部分、カーボン製スペースフレームが続いています。その印象的な面構成

は、このスタディ・モデルに取り入れられている革新的な構造のひとつです。

パワフルなシルエット、革新的なドア・コンセプト。

大型ホイール、3 層構造のボディ、包み込むような「グリーンハウス」、その最上部を覆うルーフは、量産型の MINI モデルと同様のサイド・ビューを実現しています。リアに向かって徐々に幅が狭くなっているウインドウによって、ボディのダイナミックなウェッジ・シェイプが際立ち、MINI のスポーティーで俊敏なキャラクターがひと目でわかります。量産型 MINI モデルで高いウエストラインを強調するクローム製フレームは、MINI Rocketman Concept ではライト・ストリップとなっており、パワフルなシルエットをよりシャープに際立たせています。

この小型スタディ・モデルでも、18 インチ・ホイールが、MINI の特長である確かなロードホールディング力とハンドリング性能において、重要な役割を果たしています。このスタディ・モデル専用に設計されている軽量ホイールの表面はエンクローズド構造となっており、エアロダイナミクスに極めて優れています。また、ディレクショナル・ホイールを覆うカーボン製フェンダーも、空気抵抗の軽減に貢献しています。ホイール・リムのアルミニウム製トリム・ストリップが、さらにスタイリッシュな魅力を添えています。

このスタディ・モデルで、デザインと機能の両面にわたって貢献している革新的な装備に、2 枚のサイド・ドアがあります。ドア・シルの長さや配置が専用に設計されており、MINI Rocketman Concept のどのシートでも、乗り降りがとても楽にできます。シルと一体でドアが開くので、ドライバーも助手席の乗員もシートの間近から車内に乗り込み、快適に着座することができます。この独特なドア・コンセプトにより、後席にも簡単に乗り込むことができるようになっています。カーボン製スペースフレーム構造と、極めてねじり剛性に優れたアンダーボディ構造が、サイド・シルと高いボディ剛性との結び付きを可能にしています。

さらに、極めて洗練された開閉メカニズムにより、狭い駐車スペースでも、簡単に乗り降りできるようになっています。フロント・ドアはダブル・ヒンジ・ジョイント式となっており、スペースに余裕がないところでも、かなり大きく開くことができます。このカーボン製ヒンジはフォルムもカラーも、ボディの他の部分から際立つようになっており、ドアを閉じているときにも、その革新的なキャラクターがはっきりとわかります。MINI Rocketman Concept はクラシック Mini からこのようにスタイリッシュな要素を受け継いでいるだけでなく、ボディ外側に取り付けられているドア・ヒンジなど、ひと目で MINI とわかる特徴も備えているのです。

プロジェクター・スタイルのテール・ライト、照明付きクリア・タイプ・ガラス・ルーフ。

MINI Rocketman Concept のテール・ライトは、台形のあぶみ状のデザインになっています。その中にはあらゆる照明機能が備えられており、プロジェクター技術によって作動します。ライト・アセンブリーが、テール・ライト、ブレーキ・ライト、ターン・インジケーター用ライトの光を、ボディに投射します。これらのライトには高出力の LED ユニットが内蔵されており、この間接照明コンセプトによって、安全の確保に必要な輝度で照射が行われます。

MINI Rocketman Concept には、ルーフにもユニークな照明機能が組み込まれています。全面にガラスを用いたルーフは、照明付きの補強材によって、ユニオン・ジャックを描くようにセグメント分けされています。イルミネーションがオフになっている時には、前後・左右・斜めに伸びる補強材が白磁のような輝きを放ちます。辺りが暗い時には、内蔵光ファイバーによる間接照明が MINI Rocketman Concept の室内を心地よく照らし、夜間における存在感を

より効果的に示します。

輝くようなルーフと、同様に白磁色でカラーリングされているミラーキャップが、ボディカラーのバミュダ(グレーの暖かな陰影)との美しいコントラストを形成しています。フロント・エンドとドア周りのカーボン・エリアも、強く深い印象を与えます。

引出し状デザインを採用し、リア・カーゴ・キャリアを一体化した分割型テールゲート。

MINI Rocketman Concept には、ラゲージ・スペースのレイアウトを刷新するための、創造性豊かなデザインと革新的な技術も採用されています。これによってスペースの多用途性が広がり、これまで以上に効率的にスペースを活用できるようになりました。2 分割式のテールゲートは、ルーフとつながって大きく開く上側セクションと、ボディから引出し状に 350mm も伸びる下側セクションで構成されています。引出し状の下側セクションは、クラシック Mini に装備されていた下方向へ開くテールゲートに、さらに開発を加えたものです。この設計により、乗員が 4 名で満席の場合にも、さまざまな荷物や旅行用の装備などを収納するゆとりを備えることが可能となりました。MINI Rocketman Concept は、さまざまな装備一式を積み込んで出発するときに、まさにふさわしい一台です。

MINI Rocketman Concept ではインテリジェントな折畳みメカニズムを採用しており、カーゴの引出しの位置を通常よりも高くしたり、パッセンジャー・コンパートメントに近いところに固定することも可能になっています。これにより、視界を遮らない位置に荷物を移動させたり、風雨や日差しから荷物を保護することができます。必要に応じて、パッセンジャー・コンパートメントにそのまま荷物を積み込むこともできます。またカーゴに設けられているオープン・トッパ型の引出しは、リア・ラゲージ・キャリアとしても利用できます。専用インサートを使用すれば、スノーボードや大型のスポーツ用アイテムの積み込みも簡単にできます。さらに、ルーフまで広がるガラス製テールゲートが、荷物をよりフレキシブルに積み込むのに役立ちます。このテールゲートは中央に設けられているヒンジでボディと接続されており、ガス・ストラットが組み込まれています。このストラットにより、リア・キャリアに荷物を積み込むときにテールゲートが開きます。

シート・コンセプト:どのような条件においても理想的なシート・ポジションを確保。

MINI Rocketman Concept では、パッセンジャー・コンパートメントのシートとスイッチ類の配備により、幅広いニーズに応じた最大限の多用途性が確保されています。MINI の伝統的なデザインによる軽量のシートは、高水準の快適性を提供するとともに、スポーティーな走りを楽しむときにドライバーを左右から最適にサポートします。運転席と助手席のためのスペースは、必要に応じて調節することができます。個別式シート 3 席は、前後位置を調節可能です。ヘッド・スペースやフット・スペース、ショルダー・エリアを大きくとってあり、高水準の快適性を実現しています。後部には補助シートも装備されており、そのバックレストを完全に折り畳むと、収納用のフラットな空間となります。

このスタディ・モデルでは、実際の生活場面における使用の可能性を明確にし、モビリティに関する 3 つのシナリオを展開させました。特にスポーティーな走りの体験を高めるレイアウトでは、ドライバーと助手席の乗員に十分なスペースが提供されます。フロント・シートを可能な限り後方へ動かし、メーター・パネルを前後にスライド調節することにより、ダイナミックな走りの体験にとって理想的なシート・ポジションに整えることができます。

その状態でさらに乗員が 1 名加わった場合には、助手席側の乗員が、シートをドライバーよりもわずかに前方の位置へ移動させることで対応可能です。このレイアウトでは、助手席の乗員のレッグ・スペースは標準的な MINI レベルになります。これにより、助手席と同じ寸法のリア・シート周りに、同様の十分なスペースが生まれます。MINI Rocketman Concept は、4 人で旅行するようなときにも、優れた実用性を発揮する機能を備えています。一旦、ドライバーもシートとメーター・パネルを標準位置に戻すことにより、もう 1 つの後席に 4 人目の乗員を着座させることができます。少なくとも短距離のドライブなら、支障ないでしょう。

MINI のデザインを特徴付ける、革新的な素材の組み合わせ。

インテリアの卓越した多様性を補うのが、見紛うことのない MINI ブランド・スタイルとスタディ・モデルの先進技術を際立たせる、生粋のデザインです。素材とインテリア・トリム構造の選択には、現代的な機能性と軽快さを生み出すという狙いがありました。そのため、フット・スペースとセンター・コンソール周りでは、ボディ・フレームのカーボン構造を露出させています。

デザイン面における MINI 特有の機能を新たに解釈しなおしたことにより、ブランド独自のデザイン表現が、このスタディ・モデルにおいてさらなる進化を遂げていることが強調されています。ドア・パネルはドア・プル・ハンドルとドア・ポケットを包みこみ、B ピラーを経由してリア・コンパートメントに達する、楕円形のトリム・エレメントを備えています。こうしてサーフェイス・デザインは、MINI Rocketman Concept のインテリアによって提供されるスペースの多彩な分割活用と乗員が共有するエキサイティングな走行性能を、スタイリッシュに極めます。

室内では、レザー製カバーやハイ・グロス塗装仕上げの表面が、アームレストやトリム・ストリップと一体化しています。このトリム・ストリップは、必要な形状になるようにプレスと折り畳み加工を施された特殊紙で作られています。トリム・ストリップは LED 光ファイバーによって背面から光が当てられます。さらにライト・ストリップがウエスト・ライン位置でインテリアを取り囲み、素晴らしく調和のとれた雰囲気をかもし出します。

革新的な操作コンセプト: ステアリング・ホイールのトラックボールとセンター・スピードメーターの 3D グラフィック表示。

MINI Rocketman Concept のために開発された操作コンセプトには、MINI の設計理念、革新的な新機能、長距離でも短距離でもエキサイティングな走りをさらに高めることのできる先進的な操作システムが結集されています。コックピットのメーター類はステアリング・ホイールの上側に位置しているため、表示がそのままドライバーの視界に入ります。ここにはタコメーターとオンボード・コンピューター・ディスプレイが設置されています。大型センター・スピードメーターには、円形の内縁に沿って目盛りを刻んだスピードメーターと、カラー表示のマルチファンクション・ディスプレイが組み込まれています。このセンター・スピードメーターの表示の配列も、現行の量産型 MINI モデルで親しまれているシステム・コンセプトに従っています。一方、これまで厳格に取り入れられてきたディスプレイと制御エレメントを区分する方式は、新たな水準に進化しています。

現行の MINI にはステアリング・ホイールのマルチファンクション・ボタンに加え、センター・コンソールにジョイ・スティックが装備されています。このジョイ・スティックにより、車両関連機能に加えて、ナビゲーション、エンターテインメント、コミュニケーションの各システムを操作す

ることができます。これとは対照的に、MINI Rocketman Concept では、すべての制御エレメントがステアリング・ホイールに集約されています。この発想は、シンプルで直感的な操作コンセプトの実現に向けた、これまでの取り組みを強く反映したものです。これによってドライバーは、ステアリング・ホイールから手を放さずに、より多くの機能を操作することができます。

オーディオ・システムの音量調節や着信通話への応答など、その場で対応する機能の操作は、ステアリング・ホイールの左側スポークに設けられたマルチファンクション・ボタンの中から選んで押すだけです。ステアリング・ホイールの右側スポークには、トラックボールが組み込まれています。コンピューターの操作から着想を得たこのエレメントを用いることにより、ドライバーは驚くほど多くの機能を操作できるようになっています。例えばメニューを選ぶ際には、トラックボールを左右に操作します。メニューのリストをスクロールするには上下に動かします。さらにトラックボールを押せば、機能を選択することができます。たとえば車内インターネットの機能を選択した場合には、親指でトラックボールを動かすことにより、カーソルをあらゆる方向に移動させることができます。

センター・スピードメーターのカラー・ディスプレイには、これまでよりも多様な表示を、より高画質で鮮明に映し出すことができます。高解像度の 3D グラフィックにより、トラックボールやディスプレイを通じて必要に応じた機能を選択する上で、さらに大きな可能性が開かれました。ドライバーの好みや走りの状況に対応して、特に関連する表示や警告が手前に示されます。その他の状況に関する表示は奥の方に示されます。これによりドライバーは、ナビゲーション・マップや曲のタイトル、電話帳リストなどの各表示を、直感を頼りに素早く簡単に切り替えることができます。

車外との完璧な結びつきと、車両設定の個性化の新たな方法。

MINI Rocketman Concept に搭載されているナビゲーション、コミュニケーション、エンターテインメントの各システムは、これまで MINI Connected や現行の量産型 MINI モデルに装備されてきた各機能が、さらに進化し続けていることを表しています。車外との高度なつながりは、クルマをドライバーのライフスタイルに必要なモバイルエレメントに変えました。ナビゲーション・システムに内蔵されているインターネット・ベースのコミュニケーション・サービスと、ほぼ無限に拡張可能なエンターテインメント・プログラムは、駆けぬける喜びと快適さ、安全性を最大限に高める上で大きな役割を担っています。MINI Rocketman Concept のために開発された各種の制御エレメントにより、さまざまなスタイルや好みに対応したこれらの機能の活用法も、新たな水準に達しています。センター・スピードメーターに内蔵されている脱着式コントロール・ユニット(快適さと接続性に優れた機能を実現)では、出発前にコンピューターに接続して、環境設定を行うことができます。ドライバーはこのユニットを用いて、新しい音楽データや目的地のルートに関するデータ、携帯端末での通信やインターネットの利用に必要なメールアドレスや電話番号、URL を車内へ取り込み、フレキシブルに活用することができます。

こうした革新的な制御システムにより、MINI の駆けぬける喜びは、これまで以上にドライバーのパーソナル・ライフ・スタイルと一体化することが可能となっています。情報や画像、データ、連絡先、メディアを、携帯端末に必要なデジタル形式で、自宅や仕事場、移動中でも利用することができます。MINI Rocketman Concept の携帯型コントロール・ユニットには、電話番号や電子メール・アドレスに加え、ナビゲーション・システム関連のデータ、URL、

ウェブサイト、各種ソーシャル・ネットワーク・サービスによるメッセージ、音楽データ、画像、映像を保存することができます。このユニットは、新たな目的地や重要な連絡先、最新情報、エキサイティングなサウンド、パワフルな画像という形で、駆けぬける歓びのさらなる源に関する直接的なルートをMINIにもたらしめます。こうした広い範囲にわたるつながりは、車を降りた後の日常生活をも豊かにします。電話やオンラインでの新たな連絡先は、MINI Rocketman Concept を通じて、車外でも利用することができます。

MINI Rocketman Concept: コンパクトな寸法と新たなスタイルによる、変わることのない MINI の走り。

MINI Rocketman Concept は、革新的なアイデアにより、クラシック Mini の伝統的な理念を復活させた一台です。MINI のデザイン・チームが持つ創造力によって、MINI の基本的な特長と価値観が色あせることなく、画期的な車両コンセプトが可能となりました。MINI Rocketman Concept は、未来のアーバン・モビリティのビジョンとして、揺らぐことのない強烈な個性と驚くほど多彩な用途、ライフスタイル志向の機能性によって人々の心をとらえ、俊敏かつ効率的な走行特性を実現するための理想的なプラットフォームを提供します。

このスタディ・モデルが新たな形式を示す一方で、MINI は現在もその血統に忠実であり続けています。50 年以上前、MINI ブランドの初代モデルはスモール・カー・セグメントに革命を起こしました。クラシック Mini は、アーバン・モビリティに求められる条件を従来のあらゆるモデルよりも満たしつつ、その伝説の根拠となる高い走行性能と個性的なスタイルを提供したのです。MINI は今日も、独創的なセンスによる空間の活用や、刺激的なハンドリング性能、プレミアムなクオリティなど、他には見られない独自の手法によって、さまざまなニーズを持つターゲット・グループの要望に応え続けています。MINI Rocketman Concept は、MINI ならではの特長が将来どのように表現されていくのか、その手がかりを与える一台です。革新的な技術と創造性豊かな手法によるこのスタディ・モデルは、最小限の室内空間で最大限の実用性と比類のない駆けぬける歓びを提供する車両コンセプトを開発する上で、MINI ブランドが最高の知識と経験を持つことを証明しています。